

病 院 の 概 況

1 位 置

循環器呼吸器病センターは、横浜市の南部に位置し、東は眼下に金沢埋め立て地や東京湾を多くの大型船が往来し、その先には房総の山々が眺められ、西は金沢の丘陵つづきに丹沢の山々と霊峰富士が望まれ、都市部にあっても静かな環境に恵まれています。

郵便番号： 236-8651
所在地： 横浜市金沢区富岡東6-16-1
電話： (045)701-9581 (代表)
FAX： (045)786-4770 (代表)
URL： <http://junko.kanagawa-pho.jp/>

利用交通機関



- 京浜急行
「能見台駅」下車 徒歩5分
- 無料送迎バス
「能見台駅」前と病院間を往復運行(途中で止まりません)
- 路線バス(有料)
「長浜(循環器センター前)」下車 徒歩7分
- タクシー乗り場
京浜急行「能見台駅」
京浜急行「京急富岡駅」
京浜急行「金沢文庫駅」
- 車
① 横浜横須賀道路「堀口能見台」インター出口より、最初の信号左折⇒「堀口」信号右折して国道16号線を横浜方面にすすみ⇒「県立病院前」信号右折
② 首都高速湾岸線「幸浦」インター出口より、「第3住宅入口」信号右折⇒「小柴橋」信号右折⇒「イガイ根公園前」信号左折⇒「なぎさ団地」信号左折
①、②ともにインター出口より約5分

2 沿 革

昭和	27年4月	結核療養所建設予算成立
	27年12月	横浜市金沢区富岡町222に敷地決定
	29年10月	結核療養所建物竣工
	29年11月	長浜療養所設置
	29年12月	秩父宮妃殿下御臨席の下に開所式挙行 12月21日診療開始、病床数306床
	31年8月	第1病棟処置室拡充（病床数1床減）病床数305床
	34年7月	機構改革により局制施行 事務局、医療局設置
	39年4月	地方公営企業法一部適用により企業会計方式となる。
	41年12月	第8病棟落成（50床）
	42年1月	許可病床数355床
	42年3月	入所患者用検査棟落成
	46年3月	看護婦宿舎改築（鉄筋コンクリート4階 1,207㎡ 50室）
	48年7月	神奈川県行政組織規則一部改正により看護部、医事課設置
	49年8月	神奈川県行政組織規則一部改正により栄養課設置
	49年10月	院内保育施設設置
	49年12月	看護婦宿舎増築工事完成
	51年4月	神奈川県行政組織規則一部改正により県立長浜病院と改称
	52年1月	結核病棟基準看護類別特1類の適用承認
	52年4月	許可病床数341床となる。
	54年4月	診療科目に呼吸器科新設 第2病棟を結核病床から一般病床に変更（43床）
	54年12月	第1病棟を結核病床から一般病床に変更（44床） 第2病棟を一般病床から結核病床に変更（43床） 第1病棟集中治療室設置 許可病床数339床となる。
	55年4月	一般病棟（第1病棟）基準看護類別特1類の適用承認
	55年8月	行政組織規則一部改正により事務局が総務局に、事務局管理課が総務局総務課となる。
	56年5月	一般病棟（第1病棟）基準看護類別特2類の適用承認
	57年11月	神奈川県病院事業の設置等に関する条例一部改正により、診療科目に内科を削り、呼吸器外科、循環器科、心臓血管外科を新設し、第2病棟を結核病床から一般病床（43床）に変更、基準看護類別特2類適用承認
	59年8月	呼吸器、循環器疾患診療の中核機関としての機能の充実を図るため、「かもめ計画」の一環として増改築工事（第1期）を着工
	59年11月	増改築工事とともに第5、第6、第7病棟を撤去 病床数154床
	61年2月	増改築工事（第1期）竣工 東病棟（44床）、集中治療室（6床）、手術室、検査部門、給食、洗濯、電気、ボイラー施設
	61年4月	神奈川県病院事業の設置等に関する条例の一部改正により、診療科目に麻酔科を新設し、条例病床数185床となる。

昭和	62年9月	増改築工事（第2期のⅠ）竣工 西病棟（東病棟が移転）42床、第3病棟（3西）44床、外来棟、医事課、薬剤科、 第2病棟東病棟へ移転（44床）
	63年1月	東病棟に特床室2床開設（44床→42床）
	63年3月	CTスキャナー設置
	63年5月	適時適温給食実施
	63年6月	管理棟改修工事竣工
	63年9月	増改築工事（第2期のⅡ）竣工 2南病棟（42床）、3南病棟（結核44床）、夜間救急外来、製剤室、守衛室（防災センター）
	63年10月	神奈川県行政組織規則一部改正により県立循環器呼吸器病センターと改称 （S. 63. 10. 15）（開所式63. 10. 17開催）許可病床数220床となる。
平成	元年3月	外構工事竣工
	元年8月	特定集中治療室管理の実施（6床）
	4年4月	一般病棟基準看護類別特3類の適用承認
	4年8月	特別管理給食加算の適用承認
	4年10月	結核病棟基準看護類別特2類の適用承認
	6年10月	一般病棟新看護2対1（A）の適用承認
	8年2月	結核病棟新看護3対1（A）の適用承認
	8年3月	第2検査診療棟増築工事竣工
	8年4月	神奈川県病院事業の設置等に関する条例の一部改正により、診療科目に放射線科を新設
	8年	第2検査診療棟X線装置・血管撮影装置・CT装置・MRI装置導入
	9年3月	呼吸器用透視撮影装置導入
	10年3月	放射線血液照射装置導入
	12年1月	院外処方の実施
	12年3月	オーダーリングシステム稼働
	13年4月	神奈川県行政組織規則一部改正により総務課と経理課を統合し総務課となる。
	13年10月	患者給食の委託化
	15年3月	ISO14001を認証取得
	15年10月	地域連携室を開設（紹介予約受付等の開始）
	15年12月	第2検査診療棟マルチスライスCT装置導入
	16年3月	結核病棟（1南）新築工事竣工 3西病棟（44床）、3南病棟（44床）を60床に減じて移転
	16年5月	旧結核病床（3西、3南病棟）の一般病床化完了 一般病床160床に増床
	16年12月	3東病棟個室整備工事竣工 許可病床数239床（一般病床179床、結核病床60床）となる。
	17年3月	（財）日本医療機能評価機構が定める認定病院に認定（Ver. 4. 0）
	17年4月	神奈川県病院事業の設置等に関する条例の改正により、地方公営企業法全部適用となる。 神奈川県病院事業庁組織規程により総務局、医療局、看護局設置 医事課と総務課経理担当を統合し医事経営課となる。栄養課が医療局栄養管理科となる。 無料送迎バスの運行開始

- 平成 17 年 12 月 地域連携室を院内組織として設置（医療法第27条に基づく設備使用許可）
外来化学療法室の設置（同上）
- 18 年 4 月 医療安全推進室の設置（医療法第 7 条第 2 項に基づく設備使用許可）
- 18 年 7 月 無料送迎バス運行時間の延長及び増便
- 19 年 3 月 E S C O 事業の関連工事を完了
- 19 年 9 月 マルチスライス C T による肺がん専門検診の開始
- 20 年 1 月 M R I による心臓検診の開始
- 20 年 9 月 地域医療支援病院として承認（医療法第 4 条）
- 21 年 4 月 包括支払い制度の導入
- 22 年 1 月 オーダリングシステム更新
- 22 年 1 月 (財)日本医療機能評価機構が定める認定病院に認定（Ver. 6.0）
- 22 年 4 月 地方独立行政法人神奈川県立病院機構に移行
神奈川県立病院機構組織改訂により総務局を事務局に変更
医事経営課を経営企画課と医事課に分課
呼吸器科及び循環器科を呼吸器内科及び循環器内科に変更
医師派遣制度の実施
- 22 年 6 月 M R I を32chへアップグレード
- 23 年 1 月 情報画像ネットワークシステム（P A C S）の導入
売店のコンビニエンスストア化
- 23 年 8 月 C T 室改修 全身用 X 線コンピュータ断層撮影装置
64列マルチスライス C T を導入
- 24 年 3 月 放射線治療棟新築工事竣工
C T 同室設置型放射線治療装置を導入
- 24 年 4 月 神奈川県立病院機構組織規程改訂により医療局が医療局と医療技術局に分局
放射線科が放射線科（医療局）と放射線技術科（医療技術局）に分科
検査科は病理診断科（医療局）、検査科（医療技術局）に分科
感染管理室を院内組織として設置
- 24 年 6 月 呼吸器内科病棟(100床→98床)、循環器内科病棟(39床→41床)へ病床数変更
病床数変更に伴い2南病棟及び3西病棟を入れ替え異動。
- 24 年 8 月 定位放射線治療（S R T）、強度変調放射線治療（I M R T）等が可能となる
放射線治療棟での診療開始

3 施設の概要

(1) 土地・建物

平成25年4月1日現在 (単位：㎡)

土 地		84,124.81	
建 物	業 務 用	木 造	(内訳) 講 堂 341.46
			書 庫 等 671.54
		非 木 造	23,462.39
			(内訳)
	鉄 筋 コ ン クリ ート	管理棟 (3階建) 1棟 1,603.11	第一検査診療棟 2棟 2,432.16
		中央棟 " 3棟 8,980.94	第二検査診療棟 1棟 8,769.00
		東棟 (4,258.33)	結核棟 1棟 1,178.42
		西棟 (2,574.37)	わたり廊下等 4棟 102.42
		南棟 (2,148.24)	放射線治療棟 1棟 396.34
	計		24,475.39
職 員 公 舎	看 護 師 宿 舎	非 木 造	2,110.68
			(内訳) 4階建 1棟 (50室) 1,207.14
		" 1棟 (30室・保育所) 903.54	
建物 計		26,586.07	

(2) 設備の概要

●・・・ESCO事業により導入

ア 衛生設備

(7) 給水設備	給水槽 164.2m ³ 1基 高架水槽 34m ³ 1基 給水ポンプユニット 2基 (第2検査診療棟・結核棟)
(4) 給湯設備	給湯槽 3,000ℓ(16,500Kcal/h)×2基 (中央棟) 1,800ℓ(10,000Kcal/h)×1基 (管理棟) 2,500ℓ(140,000Kcal/h)×2基 (第2検査診療棟) 1,200ℓ(91,160Kcal/h)×2基 (結核棟)
(9) 排水設備	汚水は公共下水道へ放流 厨房、検査系統は排水処理後、公共下水道へ放流
(エ) 医療ガス	酸素、笑気、圧縮空気、吸引 (酸素=液酸タンク) 2,502ℓ×2基

イ 機械設備

(7) 熱源設備	炉筒煙管式ボイラー 4.0ton(常用圧力 8.0kg/cm ²) 1基 (中央棟) 貫流ボイラー 1.2ton(常用圧力 8.0kg/cm ²) 1基 (第2検査診療棟) ●貫流ボイラー 2.0ton(常用圧力 8.0kg/cm ²) 3基 (中央棟) スチームアキュムレーター33m ³ 8~2kg/cm ² 1,500kg 1基 (中央棟) 熱交換器 600,000Kcal/h 2基 + 81,000Kcal/h
(4) 冷熱源設備	二重効用式冷凍機 280usrt(847,000Kcal/h) 1基 (中央棟) 冷温水発生器 240usrt 1基 (C/725,750Kcal/h・H/607,500Kcal/h) (第2検査診療棟) ●冷温水発生器(ジェネリンク) 250usrt 1基 (中央棟) ●水冷スクリーチャー 150t 1基 (第2検査診療棟)
(9) 空調機設備	空冷チリングユニット 100usrt(302,000Kcal/h) 1基 (第2検査診療棟) 空調機 57台 (うちパッケージ空調機16台) ファンコイルユニット 326台 空冷ヒートポンプ冷暖房機 170台 水冷ヒートポンプ冷暖房機 45台
(エ) 換気設備	第1種、第2種、第3種換気

ウ 防災設備

(7) 警報設備	自動火災報知機 140回線 ガス漏れ感知機 20回線 防排煙設備 70回線
(4) 消火設備	スプリンクラー設備、ハロゲン化物消火設備、屋内消火栓設備
(9) 防火監視設備	中央監視室で全館防災監視、昇降機の運転監視制御
(エ) 避難設備	排煙設備、誘導灯、避難用はしご、救助袋
(オ) LPガス確保	職員食堂厨房機器 (ガス炊飯器ほか3点) のプロパンガス化
(カ) 飛散防止	窓ガラス飛散防止フィルム全館貼付

エ 電気設備

(7) 受変電設備	受電方式 3相3線式 6.6KV 1回線 設備容量 2,600KVA (中央棟) ・ 2,650KVA (第2検査診療棟)
(4) 自家発電設備	●ガスエンジン コージェネユニット 350kw 発電機(高圧) 3相 6.6KV 500KVA (中央棟) (高圧) 3相 6.6KV 500KVA (第2検査診療棟) 発電機(低圧) 3相 200V 75KVA (中央棟)
(9) 蓄電池設備	AMM86セル150AH×2+54セル200AH(10時間率)+54セル50AH(10時間率)
(エ) 幹線設備	動力3相3線 420V(X線用)+220V(X線用)・220V(一般用) 電灯単相3線 200V/100V
(オ) 弱電設備	放送設備 業務防災放送兼用 60回線 1,200W ナースコール 親機壁掛型ボード式同時通話・子機集合壁付形 (中央棟) 親機壁掛型デジタル表示式同時通話・子機壁埋込型 (結核棟) ドクターコール 院内PHS 自火報複合盤 ハロン火報、煙感、ガス漏れ、防火ダンパー排煙機 機能集合(GP型) (防災卓CRT)

オ その他の設備

(7) ソーラ設備	コレクター(平板型) 100枚、予熱槽 5,000ℓ立型 1缶、 プレート型熱交換器 70,900Kcal/h 1基
(4) その他熱源設備	●プレート型熱交換器 256,280Kcal/h 1基 ※(7)、(4)は給湯設備の補助熱源
(9) 中央監視設備	コンピュータによる空調・衛生・電気等の監視及び制御
(エ) 昇降機設備	寝台用2基+2基・厨房用1基・2F~3F1基・小荷物専用昇降機+1基・搬送機2基
(オ) 時計設備	(親時計) 水晶時計 10回線(中央管理棟等)+2回線(結核棟)
(カ) 防災用ポンプ	防災用井戸ポンプ 24H/46m ³ 給水供給可能

(3) 主な備付医療機器

平成25年4月1日現在

配置先	品目	数量	規 格	購入年月
外来・ 検査科	終夜睡眠ポリグラフシステム	1	Embla N7000	24. 10
	超音波診断装置(心臓用)	1	GE ViVidE 9	23. 10
	凝固分析器	1	コアプレスタ2000	23. 10
	尿自動分析器	1	US-3100R plus	23. 10
	全自動血液ガス分析装置	1	ラジオメータ ABL800	22. 12
	全自動科学発光免疫測定装置	1	アボット アーキテクト i1000SR	22. 11
	超音波診断装置(心臓用)	1	GE ViVidE 9	22. 12
	超音波診断装置(心臓用)	1	フィリップス iE33	22. 12
	全自動血球計数装置	1	アボットジャパン CELL-DYN Sapphire	21. 3
	総合肺機能検査システム	1	フクダ電子 FUDAC-77外	19. 3
	生化学自動分析装置	1	日本電子 JCA-BM6010LA	17. 7
	超音波診断装置	1	アジレントテクノロジー SONOS5500	14. 11
放射線血液照射装置	1	ノルディオン ガンマセル 3000E lan	10. 3	
放射線科	リニアック(放射線治療装置)	1	シーメンス ARTISTE SOMATOM DefinitionAS	24. 3
	全身用X線コンピュータ断層撮影装置	1	東芝 Aquilion TSX-101A/QA 64	23. 8
	シンチレーションカメラ(2検出式)	1	東芝 SymbiaE GMS-7700B	22. 12
	X線撮影装置	2	東芝 MRAD-A80S/88,85	22. 12
	多目的デジタルX線TV	1	東芝 DREX-ULT80/14	21. 5
	心血管撮影装置(二方向)	1	フィリップス アルーラ エックスファ FD10/10	20. 11
	心臓カテーテル検査装置	1	日本光電工業 RMC-4000	20. 11
	磁気共鳴診断装置	1	フィリップス Intera Achieva 1.5T	19. 10
	移動型外科用X線テレビ装置	1	GE Series 9800	13. 2
	心血管撮影装置(二方向)	1	フィリップス インテグリス BH3000	8. 3
超音波血管内画像診断装置	1	CVIS 超音波血管内イメージングシステム	8. 3	
手術室	手術用生体情報管理システム	1	フィリップス IntelliVue MP70 外	21. 10
	人工心肺装置	1	スタッカートS III	16. 9
	半導体・レーザー手術装置	1	オリンパス UDL-60	11. 9
	超音波診断装置	1	東芝メディカル SSH-140A	6. 9
サプライ	人工心肺装置	1	スタッカート・シャイリー CAPS	3. 9
	酸化エチレンガス滅菌装置	1	キャノンライフケアソリューションズ SA-H1700	25. 3
	超音波洗浄装置	2	シャープ MU-5300D・5200D	24. 12
	過酸化水素ガス滅菌装置	1	ELK ES-700	24. 8
ICU	高圧蒸気滅菌装置	3	サクラ ΣⅢR-G12W	8. 3
	ICU生体情報管理システム	1	フィリップス IntelliVue MX800	25. 3
	大動脈バルーンポンプ	1	マッケ・ジャパン US100	23. 6
	大動脈バルーンポンプ	1	データスコープ社 USCI CS300	21. 4
U	血液成分分離装置	1	ガンブロ COBE Spectra	19. 2
	超音波診断装置	1	GE ViVid I	19. 3

4 現況

平成25年4月1日現在

開設年月日	昭和29年10月27日 (地方独立行政法人神奈川県立病院機構としては平成22年4月1日)		
所在地	〒236-8651 横浜市金沢区富岡東六丁目16番1号		
診療科目	呼吸器内科・循環器内科・呼吸器外科・心臓血管外科・放射線科・麻酔科・病理診断科(耳鼻咽喉科・皮膚科・眼科・歯科) ※ ()内は入院患者のみ診療		
病床数	一般	179床	
	結核	60床	
	計	239床	
看護体制	種別	一般病棟	結核病棟
	区分	一般病棟 入院基本料10:1	結核病棟 入院基本料13:1
業務内容	1 結核性疾患、呼吸器疾患及び循環器疾患の診療及び看護 2 検診 3 検査の受託 4 医師の研修		
取扱保健の種類	健保・国保・生保・結核・戦病・労災・原爆・更生・育成		

5 病床数の変遷

年月	結核	呼吸器内科	循環器内科	外科	合計
S29/12	306	—	—	—	306
S31/8	305	—	—	—	305
S41/12	355	—	—	—	355
S52/4	341	—	—	—	341
S54/4	298	43	—	—	341
S54/12	295	44	—	—	339
S57/11	252	59	12	16	339
S59/12	98	59	12	16	185
S61/4	98	59	12	16	185
S63/2	90	46	18	26	180
S63/10	88	60	40	32	220
H16/4	60	79	35	46	220
H17/1	60	86	39	54	239
H20/11	60	98	39	42	239
H22/3	60	108	39	32	239
H23/4	60	100	39	40	239
H24/6	60	98	41	40	239

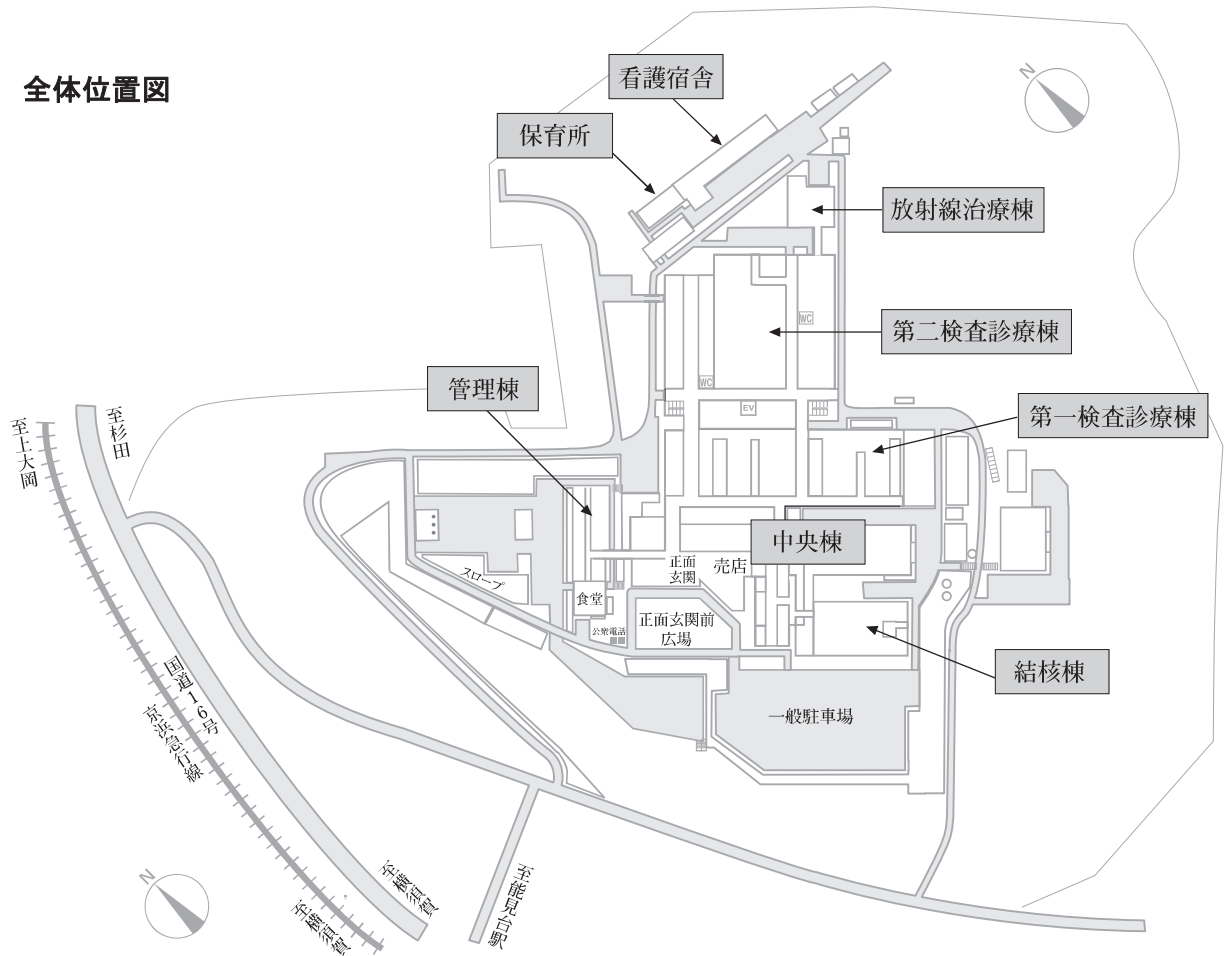
有料個室等設定

単位(室)

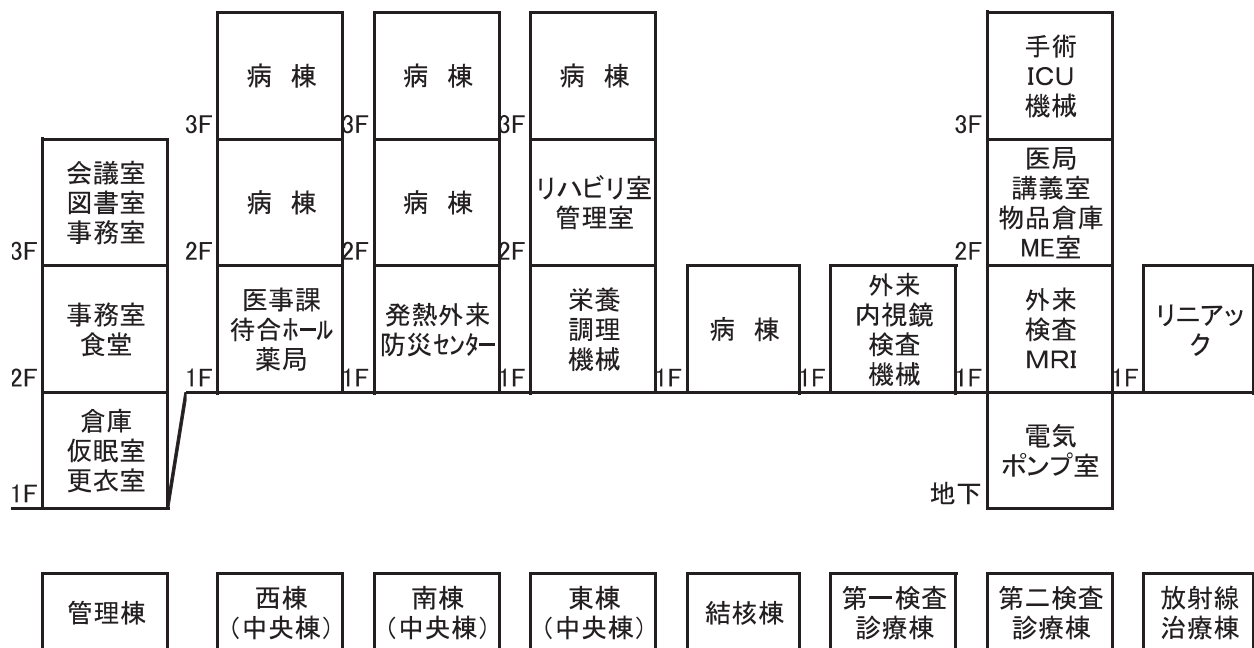
病棟名 区分	1階南	2階西	2階南	3階西	3階西個室	3階南	計
	B個室 (7,100円)	—	1	2	2	4	
A個室 (7,500円)	—	2	2	—	2	—	6
2人室B (4,600円)	1	—	—	—	—	—	1
G個室 (13,200円)	—	—	—	—	1	—	1
I個室 (13,600円)	—	—	—	—	1	—	1
H個室 (13,900円)	—	—	—	—	1	—	1
特別個室C (22,600円)	—	—	—	—	1	—	1
特別個室B (22,900円)	—	—	—	—	2	—	2
特別個室A (36,400円)	—	—	—	—	1	—	1
計	1	3	4	2	13	2	25
最終設定 変更日	H22 /4	S62 /10	H9 /3	S63 /10	H17 /1	H23 /5	

6 配置図

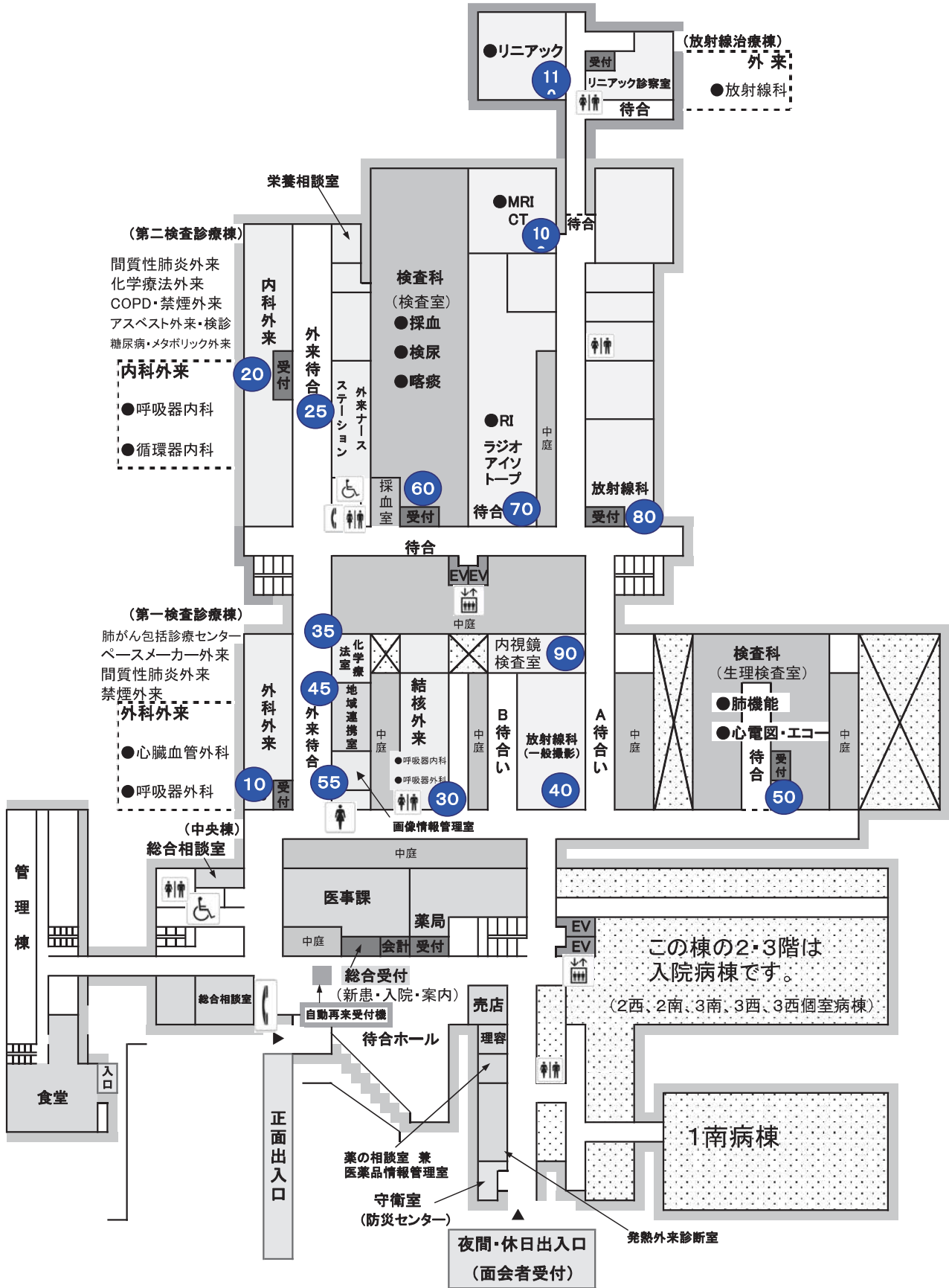
全体位置図



建物断面図



1階(平成25年10月1日現在)



7 施設基準

(平成 25 年 10 月 1 日現在)

入院基本料	一般病棟入院基本料 10 対 1、結核病棟入院基本料 13 対 1
入院基本料等加算	地域医療支援病院入院診療加算、臨床研修病院入院診療加算（協力型）、救急医療管理加算、看護必要度加算 2、診療録管理体制加算、医師事務作業補助体制加算 5、急性期看護補助体制加算 2（看護補助者 5 割未満）、看護補助加算 2、療養環境加算、重症者等療養環境特別加算、医療安全対策加算 1、感染防止対策加算 1、患者サポート体制充実加算、退院調整加算、救急搬送患者地域連携紹介加算、救急搬送患者地域連携受入加算、データ提出加算 1（200 床未満）、
特定入院料	特定集中治療室管理料 1
特掲診療料等	喘息治療管理料、がん性疼痛緩和指導管理料、がん患者カウンセリング料、ニコチン依存症管理料、薬剤管理指導料、医療機器安全管理料 1、医療機器安全管理料 2、検体検査管理加算（Ⅱ）、埋込型心電図、時間内歩行試験、ヘッドアップティルト試験、画像診断管理加算 2、CT 撮影及び MR I 撮影、冠動脈 CT 撮影加算、心臓 MR I 撮影加算、抗悪性腫瘍剤処方管理加算、外来化学療法加算 1、無菌製剤処理料、心大血管疾患リハビリテーション料（Ⅰ）、運動器リハビリテーション料（Ⅱ）、呼吸器リハビリテーション料（Ⅰ）、経皮的冠動脈形成術（高速回転式経皮経管アテレクトミーカテーテルによるもの）、経皮的中隔心筋焼灼術、ペースメーカー移植術及び交換術、埋込型心電図記録計移植術及び摘出術、両心室ペースメーカー移植術及び交換術、埋込型除細動器移植術及び交換術、両室ペーシング機能付き埋込型除細動器移植術及び交換術、大動脈バルーンパンピング法（IABP 法）、肺悪性腫瘍手術等（肺切除術、肺悪性腫瘍手術、胸腔鏡下肺悪性腫瘍手術、胸壁悪性腫瘍摘出術、膿胸胸膜・胸膜肺切除術、胸腔鏡下膿胸胸膜・胸膜肺切除術、胸膜外肺剥皮術、胸腔鏡下膿胸腔搔爬術、膿胸腔有茎筋肉弁充填術、胸郭形成術（膿胸手術の場合）及び気管支形成手術をいう。）、経皮的カテーテル心筋焼灼術、胸腔鏡下による各手術（悪性腫瘍以外）及び漏斗胸手術、冠動脈・大動脈バイパス移植術（人工心肺を使用しないものを含む。）及び体外循環を要する手術、経皮的冠動脈形成術、経皮的冠動脈粥腫切除術及び経皮的冠動脈ステント留置術、輸血管管理料（Ⅰ）、輸血適正使用加算、麻酔管理料（Ⅰ）、放射線治療専任加算、外来放射線治療加算、高エネルギー放射線治療、画像誘導放射線治療、体外照射呼吸性移動対策加算、直線加速器による放射線治療、定位放射線治療呼吸性移動対策加算（その他）、術中迅速病理組織標本作製（送信側）
先進医療 及び 高度医療	ペメトレキセド静脈内投与及びシスプラチン静脈内投与の併用療法
入院時食事療養費	入院時食事療養（Ⅰ）

8 各種学会等からの指定・認定の内容

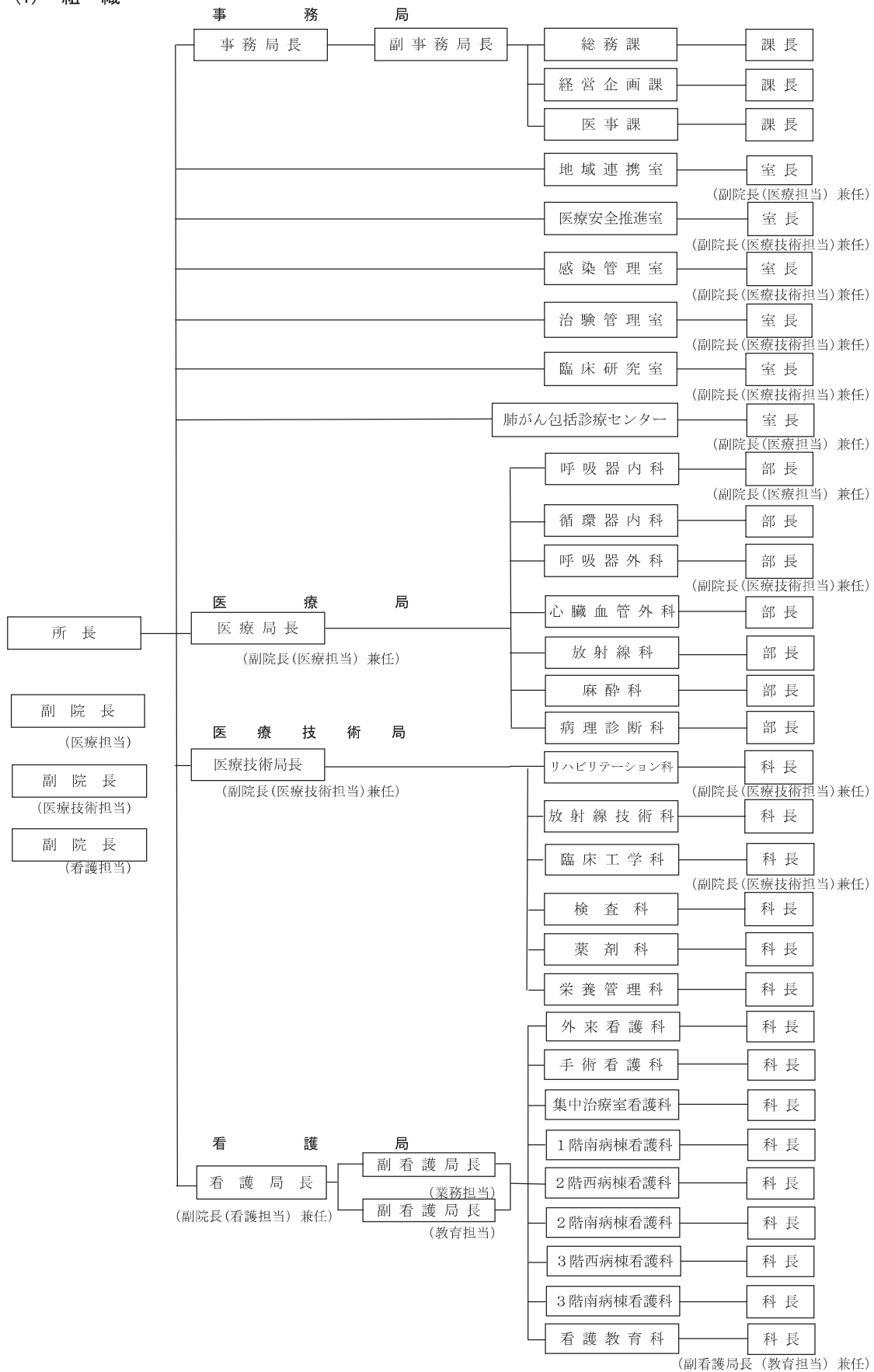
(平成 25 年 4 月 1 日現在)

- 1 日本呼吸器学会認定施設（日本呼吸器学会）
- 2 日本呼吸器内視鏡学会認定施設（日本呼吸器内視鏡学会）
- 3 日本内科学会認定医制度教育病院（日本内科学会）
- 4 日本アレルギー学会認定教育施設（日本アレルギー学会）
- 5 循環器専門医研修施設（日本循環器学会）
- 6 日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設（日本心血管インターベンション学会）
- 7 日本外科学会外科専門医制度修練施設（日本外科学会）
- 8 心臓血管外科専門医認定機関施設（三学会構成心臓血管外科専門医認定機構）
- 9 日本胸部外科学会認定医制度指定施設（日本胸部外科学会）
- 10 日本呼吸器外科学会専門医制度認定施設（日本呼吸器外科学会）
- 11 放射線科専門医修練機関（日本医学放射線学会）
- 12 日本核医学会専門医教育病院（日本核医学会）
- 13 日本麻酔科学会認定病院（日本麻酔科学会）
- 14 日本病理学会登録施設（日本病理学会）
- 15 日本環境感染学会認定教育施設（日本環境感染学会）
- 16 日本がん治療認定医機構認定研修施設（日本がん治療認定医機構）
- 17 日本感染症学会研修施設（日本感染症学会）
- 18 ステンントグラフト実施施設（関連 11 学会構成ステントグラフト実施基準管理委員会）
- 19 日本高血圧学会専門医認定施設（日本高血圧学会）
- 20 日本不整脈学会・日本心電図学会認定不整脈専門医研修施設（日本不整脈学会・日本心電図学会）

9 組織及び職員配置状況

平成25年4月1日現在

(1) 組織



(2) 職員の状況

ア 総括表

(単位：人)

部門	職種	年度		病床100 床あたり部門 別職員数	部門別1人1日 平均取扱患者数			
		24年度末現員数	職種別		部門計	入院	外来	計
医師	医師	43		43	18.0	4.0	8.5	12.5
看護部門	看護師	166		173	72.4	1.0	2.1	3.1
	病棟技能職	7						
薬剤部門	薬剤師	10		10	4.2	17.3	36.6	53.9
事務部門	一般事務職	19		19	7.9	9.1	19.3	28.4
給食部門	栄養士	2		2	0.8	86.5	183.0	269.5
放射線部門	診療放射線職	16		16	6.7	10.8	22.9	33.7
検査部門	細菌検査員	15		16	6.7	10.8	22.9	33.7
	衛生検査技能職	1						
医療技術部門	臨床工学技師	3		6	2.5	28.8	61.0	89.8
	理学療法士	3						
その他	福祉職	1		3	1.3	57.7	122.0	179.7
	ボイラー操作職	1						
	電話交換職	1						
全職員		288		288	120.5	0.6	1.1	1.7

(注) 端数処理の関係上、計が一致しない場合がある。

イ 主要職員

(平成25年4月1日現在)

職名	氏名	職名	氏名
所長	廣瀬好文	放射線科部長	岩澤多恵
事務局長	渡辺宣人	麻酔科部長	蒲生正裕
副事務局長	中島美奈子	病理診断科部長	亀田陽一
総務課課長	長瀬基治	放射線技術科長	赤間満博
経営企画課長	大川原和男	検査技師長	中村満美子
医事課長	原田麻子	薬剤科長	中山はるみ
医事課課長補佐	原田京子	栄養管理科長	藤井理恵薫
副院長 兼呼吸器内科部長	小倉高志	副院長 兼看護局長	伊藤清子
副院長 兼呼吸器外科部長	田尻道彦	副看護局長	大森喜美江
循環器内科部長	福井和樹	副看護局長	田中純子
心臓血管外科部長	徳永滋彦		